

平成22年 9月16日

都内私立中学校高等学校
学 校 長
外国語担当教諭 殿
関 係 教 職 員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 清水 哲雄
文系教科研究会委員長 河田昌一郎
(共催：財団法人 東京都私学財団)

文系教科研究会（外国語）「講演会」のご案内

平成22年度文系教科研究会（外国語）「講演会」のご案内をいたします。今回は、講師として関西大学の染谷泰正先生をお迎えし、「言語産出（アウトプット）訓練の方法論とその理論的背景」と題してご講演をいただきます。万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

【講演内容】 英語教育の中で、日常的な挨拶レベルを超えた高度な言語産出＝プロダクションをどう教えたらよいかという問題は依然として試行錯誤の状態にあるように思われる。本講演では、通訳者教育の中で採用されている各種プロダクション能力養成訓練のうち、一般的な語学教育の現場で応用可能なものとして、(1) メモからのフルメッセージ復元練習と (2) ディクトグロスの2点に焦点を絞り、その具体的な指導方法および理論的背景について解説する。このうち (1) は口頭での言語産出の自動化を主な目的とし、(2) は音声テキストの全文書き起こしから教師の選択的介入を経て、最終的に「学習者の明示的な気付きによる文法知識の定着」を促進することを主な目的としたもので、いずれもインプットからアウトプットへの橋渡し訓練としてその有効性が認められるものである。

記

1. 日 時 平成22年11月8日（月）午後6時00分～8時00分
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）（案内図参照）
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25
3. 演 題 「言語産出（アウトプット）訓練の方法論とその理論的背景」
4. 講 師 関西大学外国語学部教授 染谷泰正先生

【プロフィール】 1950年生まれ。Waterloo大学（カナダ）卒業。東京大学大学院総合文化研究科博士後期課程中退。海外で実務経験を積んだ後、2002年4月から青山学院大学にて専任教員として勤務を始め、2010年4月、関西大学に移籍、現在に至る。専門は通訳翻訳論、言語情報科学、コーパス言語学、ESP。主な著作・論文等については<http://www.someya-net.com/kamakuranet/publications.html> 参照。

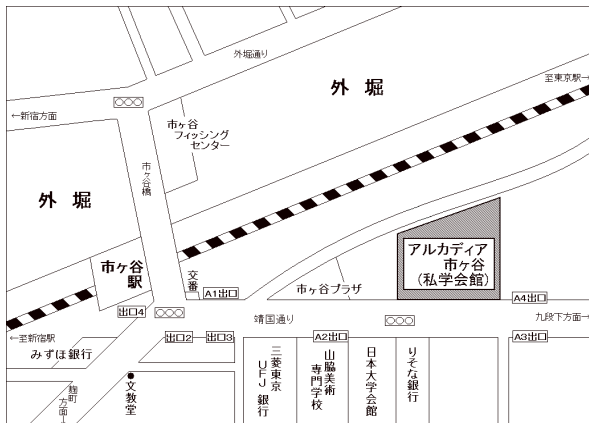
5. 定 員 80名 (定員になり次第締めきります)
6. 参加費 無 料 (当協会加盟校の拠出金および東京都私学財団からの助成金によって運営されております。)
7. 申込方法 参加申込書を10月29日(金)までに下記宛てへ郵送またはFAX、Webでお申し込み下さい。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 4階
 一般財団法人 東京私立中学高等学校協会東京私学教育研究所
 文系教科研究会 (外国語)

TEL03 (3263) 0544 FAX03 (3263) 0560
 担当 山本・毛利

【会場案内】



■交通のご案内

- ・JR 中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅
- ・地下鉄有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 A1-1 出口
- ・地下鉄新宿線
市ヶ谷駅 A1-1 または A4 出口

上記各出口から徒歩約2分

文系教科研究会 (外国語) 講演会参加申込書

—平成22年11月8日(月)実施—

学 校 名	氏 名
質問コーナー	

東京私学教育研究所 御中

平成22年 月 日

学 校 長 _____ (印)